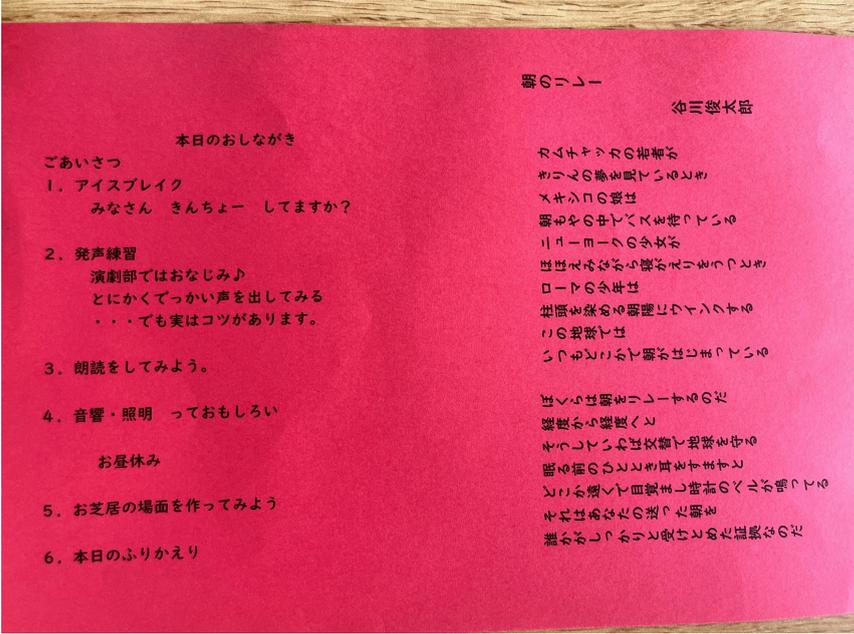


令和6年度 高等教育研究コンソーシアム信州 学生生活活動支援事業活動報告書

団体等名	演劇振興会@清泉女学院大学	
代表学生	所属大学名・学部・学年	清泉女学院大学・人間学部・2年
	氏名	市川みずき
教職員責任者	所属大学名・職名	清泉女学院大学・教授・山貝征典

活動名	夏休み中学生対象演劇ワークショップ
実施時期	2024年8月6日
実施場所	上土劇場（松本市大手4-7-2）
活動内容	<p>演劇振興会@清泉女学院大学は今回の活動のために有志を募り、作った団体である。演劇に興味のある人間を集め、本活動へ踏み切った。</p> <p>活動の主な目的としては、公立中学校の部活動地域移行の話を受け、中学生の演劇活動の受け皿の場を設けるさきがけになるような活動を行うこと。そして、中学生の演劇への興味関心を深めることの2点である。</p> <p>今回の活動は、松本市内の公立中学校演劇部を主な対象とし、松本市旭町中学校演劇部、筑摩野中学校演劇部、鉢盛中学校演劇部、明科中学校から数名ずつ参加してもらった。</p> <p>また、本活動は、運営面で長野県中信地区高校演劇連盟に、指導役として松本美須々ヶ丘高校演劇部に協力をしていただいた。</p> <p>活動内容は以下のとおりである。</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイク ・発声練習 ・詩の朗読（音響・照明講座） 練習 ・詩の朗読（音響・照明講座） 発表 ・お芝居で場面を作る ・作った場面の発表 ・クロージング 

【活動成果】

今回の活動では、中学生と高校生の交流から、互いに刺激を得ることができた。指導をお願いした高校生からは「中学生のパワフルな姿勢に触発され、我々も改めて演劇を全力で楽しむことができた」という感想をもらい、本活動は成功を修めた。

また、中学校と高校もつながりができ、今後の部活動地域移行について共に考えていくことができる状況になった。一例として、本活動をきっかけに、松本美須々ヶ丘高校演劇部と松本市旭町中学校演劇部の合同練習が行われた。今後もより結束力を強め、演劇活動の地域移行について詳細に話していきたい。

そして、中学生により演劇の楽しさを実感してもらい、興味関心を深めることができた。参加者からの感想として、「とても勉強になった」「想像以上に楽しかった」というものが多くあり、今後も機会があれば参加したいと意欲的な意見をもらえた。



また、新聞社3社に取材もしてもらい、中高生の演劇活動の広報にも、多少貢献できたのではないかと。

活動の成果と今後の課題



更に、本活動を知った松本市の方から地域の団体を作らないかと打診を受けた。詳細は決まっていないが、今後そのように動くことを目標に活動について考えていきたい。

【今後の課題】

今後の課題としては、継続的に行っていくために組織化するかどうか考えなければならない。また、協力者についても、高校生に頼むか、アマチュア劇団員やプロにお願いするかなど、運営についての課題が残っている。

照明機材と音響機材の確保や、予算の獲得についても、長野県中信地区高校演劇連盟や松本美須々ヶ丘高校演劇部の方々と議論を重ねていき、将来的に地域の演劇クラブとして中学生の演劇の場を整えていきたいと考えている。



※記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。

※活動内容が分かる資料や写真等があれば、添付してください。添付書類を含む活動報告書一式は、A4判4枚以内にまとめてください。

※提出された活動報告書等一式は、各関係機関等に公表するとともに、高等教育コンソーシアム信州のHPへの掲載を予定しています。他人が写った写真等を許可なく使用しないなど、著作権や肖像権に配慮してください。

※申請内容から変更があった場合は、経緯を記入してください。